



まく ひと しごと 枕崎 × 人 × 仕事 No.3

枕崎市消防署 / 立神本町



「枕崎 × 人 × 仕事」では、枕崎にあるさまざまな仕事と、その仕事に携わる人を紹介します。

今月は、「枕崎初の女性消防士(救急救命士)」を取材しました。

原永 なが 佳奈 さん (24)

「来たばかりで枕崎の土地勘がないので、枕崎のことを知りつつ、市民の皆さんにも自分のことを知つてもらい、信頼してもらえる消防士になりたいです」と話す原永さん。約半年間の消防学校での生活を経て、9月下旬から本市の消防士として勤務します。

インスタグラム展 ～南薩のインスタグラマーより

南薩地域の「人・食・景色・暮らし」に密着したインスタグラマー11名の写真展です。また、「南薩とりっぷインスタグラムフォトコンテスト」の入賞作品を展示します。

●期間 6月16日(火)～7月3日(金)

●場所 南湧館(第1展示場、市民ギャラリー)
●観覧料 無料

インスタグラムワークショップ

インスタグラム展開催中に、初めてInstagramに挑戦してみたい方を対象に、ワークショップを開催します。枕崎地域おこし協力隊の篠塚立夏さ

将来的には救急救命士の資格を生かして勤務したいと話す原永さんは、まずは朝食後は、消防組織制度や安全管理、消防に関する法律などを学び、午後からは防火衣の着装やホースの延長・収納の方法などの実技を学ぶスケジュールをこなします。

業務に携わるには、専門学校などの救急救命士養成所で学び、救急救命士の国家資格を取得し、なおかつ消防士採用試験に合格する方法と、消防士採用試験に合格し、消防士として救急救命に関する所定の要件を満たし後に、国家資格を取得する方法があります。いずれにしても、消防士採用試験に合格して、消防士になる必要があります。

この市報が発行される頃には完結しているはずですので、ぜひ検索してみてください。

んがわかりやすくInstagramの使い方を説明します。

●日時 6月21日(日) 午後2時～

●場所 南湧館(創作室)
●募集定員 10名程度
●備考 参加希望者は、南湧館へお問い合わせください。

関好明日本画作品展

南湧館の名誉館長である日本画家・関好明氏の作品展を開催します。是非ご来場ください。

●期間 7月5日(日)～8月2日(日)

●場所 南湧館
●観覧料 無料

館総帳原画作品など

枕崎の埋蔵文化財展

現在のお魚センター北側にあった松之尾遺跡から出土した遺物の展示と遺跡の紹介です。8月2日には、勾玉づくり体験を実施予定です。

●期間 7月5日(日)～8月6日(木)

●場所 南湧館(市民ギャラリー)
●観覧料 無料



南湧館 イベント情報

開 9:00～17:00
※入館は16:30まで

休 毎週月曜日
※月曜日が祝祭日の場合は翌日

問 TEL72-9998

地域おこし協力隊
活動レポート

協力隊 が 行く!

今月の担当は
りつか隊員です!



こんにちは、篠塚立夏です。

私はですが、先日29歳になりました。ついに20代最後の年です。「20代のうちに新しいことを」という決意のもと始めた枕崎生活。悔いのないよう、日々を大切に生きたいと思います。



REHOME DELI.

今月は、「枕崎初の女性消防士(救急救命士)」を取材しました。ですが、コロナが与えたのは悪い影響だけではありません。「困ったときはお互いさま」「ピング pong」をチャンスに」という気概、いや、まさに底力を、枕崎の皆さんから垣間見ることができました。例えば、小中学校の休校が決まりた際に行われた「地域愛情弁当」の販売。市内の飲食店のティーアウト情報を取りまとめた「#枕崎工ール飯」キャンペーん。PTA総会の動画配信や、ビデオ通話で接客をするサロンを始めたお店も。状況を悲観しきり越えていく。そんな市民性に改めて「枕崎ついいまちだなあ」と強く感じたのでした。

そこで出した答えは、通販サイトを開設し、販路をオンラインに広げるきっかけをつくること。もちろんすぐに爆売れすることは言えませんが、ひとつでも選択肢を増やすことが生き残るうえで必要だと考えたのです。ただ、「コロナで厳しいからお願ひ買つて!涙」という手法は好みであります。それでも(悪いわけではありません)、ギフトショッピングという形で、相手を思えば気持ちよくお詫びを増やすことが生き残るうかたちにしました。「ありがとうございます」「おめでとう」の想いはどんな事態においても薄れることはなく、相手を思えば気持ちよくお金を使えるからです。

サイト名は『REHOME DELI』。この市報が発行される頃には完結しているはずですので、ぜひ検索してみてください。

全世界的に大きな打撃を与えている新型コロナウイルス。枕崎市内でも観光施設や飲食店、学校などが休業・営業縮小を迫られました。私が拠点としているお魚センターも、しばしの間休館に。そして、かつおまつりだけで大変苦しく厳しいものではありましたが、この混乱を一刻も早く収束させるための適切な判断がつたと思います。

枕崎の発展を長きにわたって支えてきた彼らをなんとか助けたいという気持ちに駆られ、私は必死に考えました。

ここには、前田祝成です。

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、私たちの暮らしもさまざまところで変化が求められています。政府やその専門家会議が示した新しい生活様式に取り組んでいくことで、この感染症との共存を図る」ということが言われています。

先月のコラムで「枕崎の、」というタイトルで地産地消について書きましたが、今こそ私たちの暮らしの足もとを見つめ直す機会が訪れていることを感じます。

新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言が発令され、移動の自粛が叫ばれました。外出自粛、県をまたいだ長距離の移動の自粛などが要請された暮らしの中で、皆さんはどうなところに心を配り生活をしましたか。私は、この不自由な暮らしの中で枕崎の食の豊かさに助けられたと感じています。魚、肉、野菜、果物、そして鰹節やさつま揚げ、酒盗、芋焼酎、などの加工食品、地元産の「地のもの」を口にする機会の多い暮らしでした。枕崎の飲食店の皆さんはこの外出自粛でとても苦労されていますが、それぞれの店の努力で、これら「地のもの」を中心とした出前、お持ち帰りなどが提案され、デリバリーという新たな習慣も枕崎の生活者に浸透しつつあります。

まず、私たち市民がこの「地のもの」の良さをこの機会にしっかりと確認して、味わって、次のフェーズに進んでいきたいものです。そして、多くの人たちに発信して、「枕崎の、価値。」を高めていきたいものです。

地域に愛されるものを全国へ。
通販サイトをオープン

3月、4月上旬に遅ります。東京の飲食店や観光施設が軒並み休業になった当时、鹿児島にはさほど影響が届いていないよう

今こそ、まずは「地のもの」を見つめる
コラム vol.15

